



大正だより

令和7年10月2日
台東区立大正小学校
校長 石原 淳



電子端末と子供たち スマホの管理、子供に任せっきりでありませんか。 校長 石原 淳

日本で多く愛用されている電子端末 iPhone。生みの親は Apple 社を創設した故スティーブ・ジョブズ氏です。平成 23 年に亡くなったジョブズ氏は、仕事で最先端のハイテク機器を扱っているにもかかわらず、親としてはローテクを貫き、子供たちの電子端末の利用を厳しく制限すべきだと固く信じていました。実際、彼の 5 人の子供たちは、両親が厳しすぎる、友達の家にはこんなに厳しいルールはない、とよく抗議をしていたそうです。

しかし、ジョブズ氏は、毎晩キッチンの長いテーブルで夕食をとり、本や歴史や様々なトピックについて話すなど、電子端末の画面を見る時間より家族同士が面と向かって話し合う時間を大切にしていました。なぜ、彼はそれ程まで子供たちの電子端末の利用を制限したのでしょうか。一説によれば、彼が最も心配していたのはスマートフォンやタブレット、パソコンなどの依存症になってしまうことだったそうです。



目を現在の日本に移してみると、令和 6 年度のこども家庭庁の調査によれば、平日 1 日あたりの子供のインターネットの平均利用時間は、小学生が 3 時間 4 分、中学生が 5 時間 2 分、高校生で 6 時間 19 分にも上り、動画視聴を筆頭に、ゲームや友人とのやりとりなどに多くの時間を費やしているという結果が出ています。

このような電子端末の画面を見て過ごす時間をスクリーンタイムと呼びますが、その時間が増えることは、体の健康にはもちろん心の健康や学力にも影響があります。様々な調査により、スクリーンタイムが 1 日 1 時間を越えて長くなるほど生活の満足度は下がり、心身的な不満は多くなり、学力は低下する傾向にあることが明らかになっています。

しかし、一人 1 台パソコンの活用で学習方法の幅が大きく広がったように、スマートフォンなどの電子端末も上手に使用えばよい影響があることも事実です。また、安全管理上からスマートフォンなどを持たせる必要がある場合も考えられます。我々大人には、このような電子端末が子供に与える影響や使い方を十分考慮した上で、保護者として責任をもって管理することが求められているのだと思います。機会を見てご家庭でもぜひ話し合う機会を設けてみてください。

学校からのお知らせ

○都民の日 1 日（水）授業はありません。学校は休みです。

○衣替え移行期間 2 日（木）～ ブレザーの着用等、気候に合わせてご家庭で調整をお願いします。

○平日学校公開日 3 日（金）

1、2 校時の授業を公開します。ご来校をお待ちしております。詳細は、別紙をご確認ください。

○子供安全の日 15 日（水）集団下校を行います。全校児童が安全に下校できるように指導をします。

○創立 110 周年記念集会・式典

24 日（金）創立 110 周年記念集会 10:30～11:15

全校児童が集まり、授業内で学校創立 110 周年をお祝いします。

※金管バンド演奏、6 年生ソーラン節等を行います。金管バンド及び 6 年生の保護者様で鑑賞ご希望の方は、名札着用の上、体育館後方でご鑑賞ください（立ち見となります）。

25 日（土）創立 110 周年記念式典 10:00～11:30

ご来賓の方々をお招きし、式典を行います。

【25 日の下校時刻】1～5 年生は 9:15 頃 6 年生と金管バンド部員は 11:50 頃

○午前授業 8 日（水）区内授業研究のため

30 日（木）就学時健診のため